

目次

第一章 プーチン政権のロシア企業制度改革（笠井 達彦）	1
はじめに	1
1. ベクトルの始点 （ソ連時代の企業制度とエリツィン前政権におけるロシア企業制度改革）	1
2. プーチン政権の進める企業制度改革	4
3. 分野別改革	8
おわりに	14
第二章 ロシアにおける企業形態と国家—企業関係（溝端 佐登史）	22
はじめに	22
1. ロシア企業の変動と企業形態	23
2. 企業集団の形成	31
3. 国家と企業の相関関係	34
4. 企業における税	44
5. 企業組織改革の行方	45
おわりに	47
付 録 ロシアの税	64
第三章 ロシアの破産制度（藤原 克美）	68
はじめに	68
1. 破産制度の特徴	69
2. 破産関係者の権限	71
3. 制度的論点	75
おわりに	80
第四章 ロシア企業における所有・支配とコーポレート・ガバナンス（溝端 佐登史）	84
はじめに	84
1. ロシアの企業法制度におけるコントロール・メカニズム	85
2. 企業における所有と支配	89
3. 株式所有構成の変動	91
4. 所有・支配とパフォーマンス	99
5. 金融機関の回復とコーポレート・ガバナンス改革の行方	103
おわりに	108

第五章 自然独占分野の構造改革について（坂口 泉）	131
はじめに	131
1. 鉄道分野の構造改革について	131
2. 電力分野の構造改革について	142
3. ガス分野の構造改革について	153
まとめにかえて	155
第六章 ロシア小企業をめぐる制度改革（小西 豊）	159
はじめに	159
1. 小企業の定義	159
2. 小企業育成政策	160
3. 数字でみる小企業の現状	161
4. 企業育成のための税制改革	166
5. まとめにかえて～ロシア小企業のガバナンスにとって何が問題なのか？～	168
第七章 提 言	171
はじめに	171
1. 基本認識	171
2. 提 言	173